

彫刻展についてのアンケート 集計結果



実施期間：	2018年8月1日(水)～9月31日(日) 計61日間
実施方法：	a.市内公共施設(市役所・公民館・福祉会館・中央図書館・保健センター・北市民プラザ・南市民プラザ・芸小ホール)にて用紙配布回収 b.公式webとSNSで告知をした、webアンケート

彫刻展についてのアンケート 集計結果

回答者数と回答者基本データ

■ top ■ 2nd

		紙	web	合計	割合	無回答 その他	
回答数		132	109	241	45%:55%		
基本 デ ー タ	住所	市内	106	91	197	82%	0%
		市外・その他	26	18	44	18%	
	年齢	10-	6	0	6	2%	2%
		20-30	16	29	45	19%	
		40-50	34	42	76	32%	
		60-	72	38	110	46%	
	性別	男	43	64	107	44%	
		女	72	44	116	48%	
		その他	17	1	18	7%	

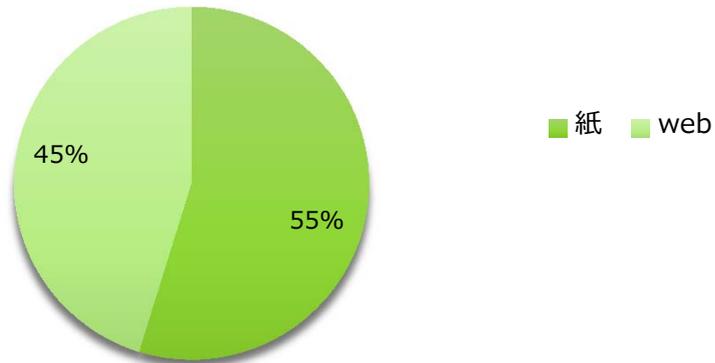
考察

市内を中心に近隣市の方からも広くお答えいただいた。

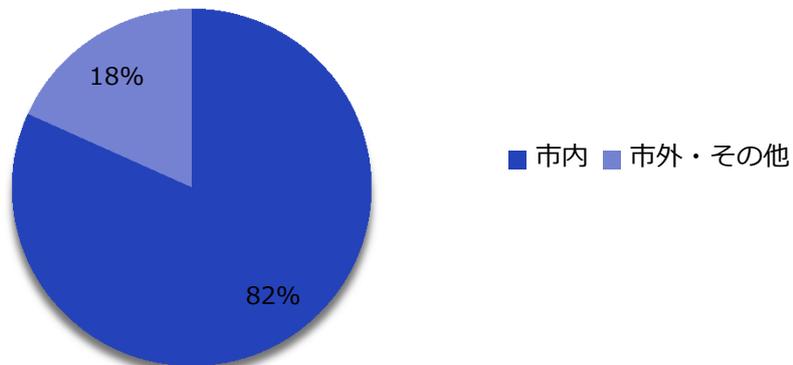
紙とwebにおいて回答内容に特徴があるため、回答方法の割合を考慮にいれる必要がある。しかし両方を平均すると、年齢(中心とする階層)と性別に関してはほぼ一般的な割合に近いと思われる。

紙は市内公共施設7ヶ所と美術講座の参加者のうち任意、webは彫刻展SNSと公式HPにて告知をして2ヶ月実施したが、充分とはいえず、もともとアートに関心のある層というバイアスがかかっていることは踏まえるべきである。

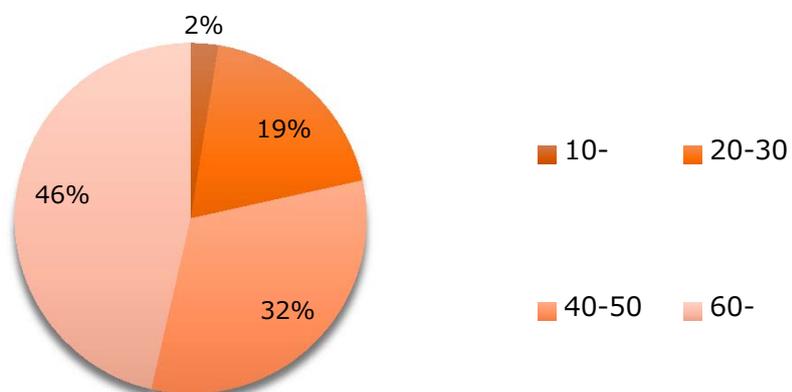
回答方法



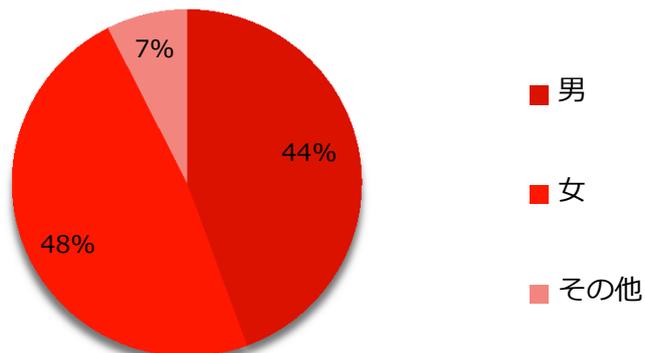
お住まい



年齢



性別



彫刻展について

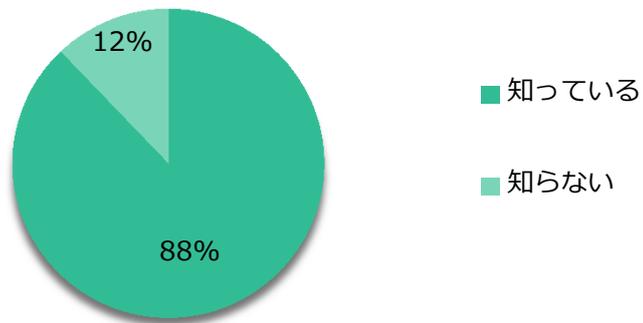
■ top ■ 2nd

			紙	web	合計	割合	無回答
Q1-1	野外彫	知っている	109	101	210	88%	2
Q1-2	刻展を	知らない	21	8	29	12%	
Q2-1	何で知	オアシス	76	52	128	62%	8
Q2-2	りまし	配架	27	11	38	18%	27
Q2-3		掲示板	15	13	28	14%	計
Q2-4		近隣施設	3	2	5	2%	35
Q2-5		HP	3	78	81	39%	
Q2-6		SNS	1	5	6	3%	
Q2-7		紹介	12	23	35	17%	
Q2-8		その他	20	6	26	13%	
Q3-1	彫刻展	全国公募	37	66	103	51%	8
Q3-2	につい	野外作品コンペ	51	36	87	43%	30
Q3-3	て	2年に一度開催	25	39	64	32%	計
Q3-4		国内応募	22	16	38	19%	38
Q3-5		公共の場所設置	50	30	80	39%	
Q3-6		永年設置	18	22	40	20%	
Q3-7		第1回大学通り	69	56	125	62%	
Q3-8		第2回さくら通り	44	52	96	47%	
Q3-9		公式Web	7	71	78	38%	
Q3-		主催	32	34	66	33%	
Q3-		主幹事業	31	20	51	25%	
Q4-1	告知に	十分	10	11	21	10%	8
Q4-2	つい	周りが知らない	68	80	148	73%	29
Q4-3	て。	告知方法	8	20	28	14%	計
Q4-4		告知時期	5	59	64	31%	37
Q4-5		説明会	20	36	56	27%	
Q4-6		その他	16	13	29	14%	

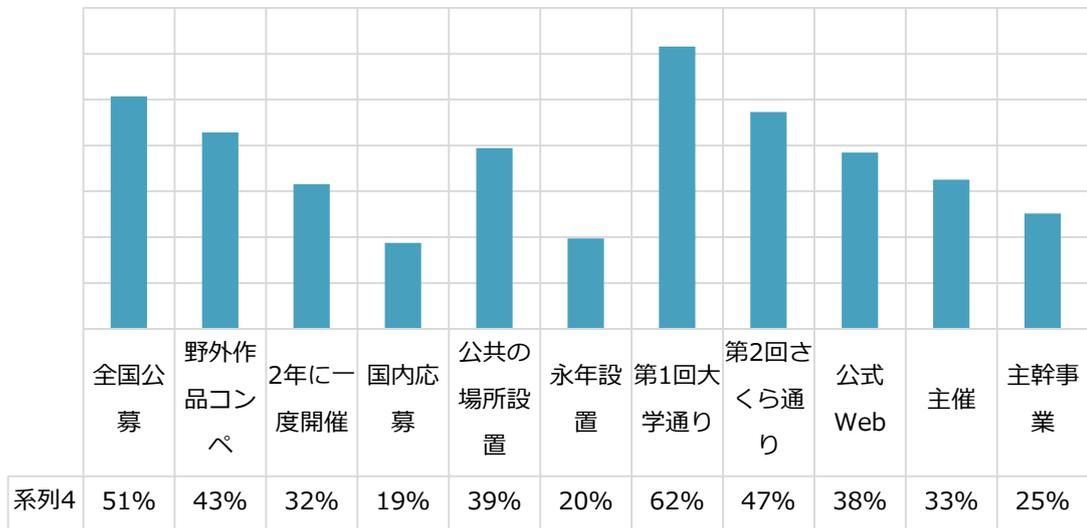
考察

アンケート回答する程度にはもともと関心があるというバイアスがかかっているとはいえ、知っているが88%という結果になった。きっかけとしては広報紙「オアシス」が多いが、ついでHPが多い。回答方法としてwebを用意したことは大きく影響しているとはいえ、広報手段として重要視する必要がある。彫刻展の事業内容については、第1回第2回の作品そのものが公共の場所に設置されるため、通りで直接目にして知った方も多い。その他のほとんどが実際に見て、との回答。

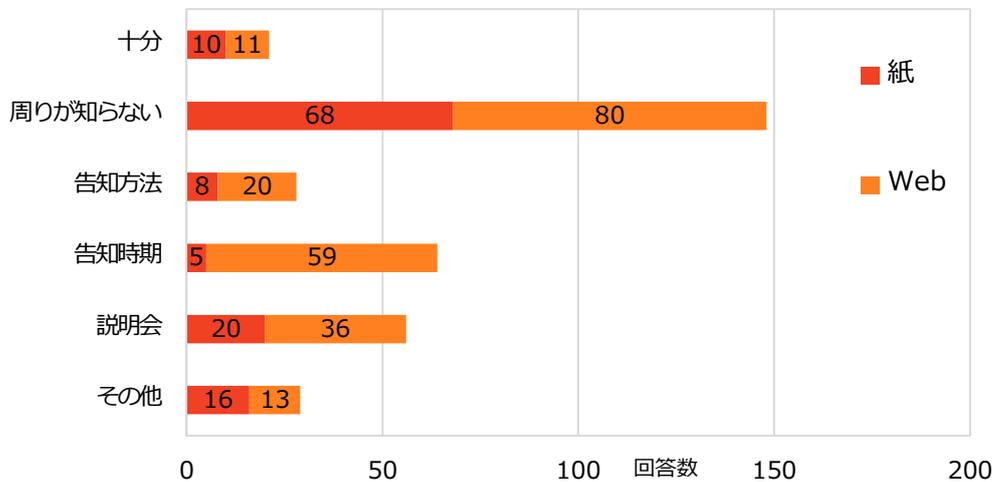
彫刻展について



彫刻展について



告知について



彫刻展の是非について

■ top ■ 2nd

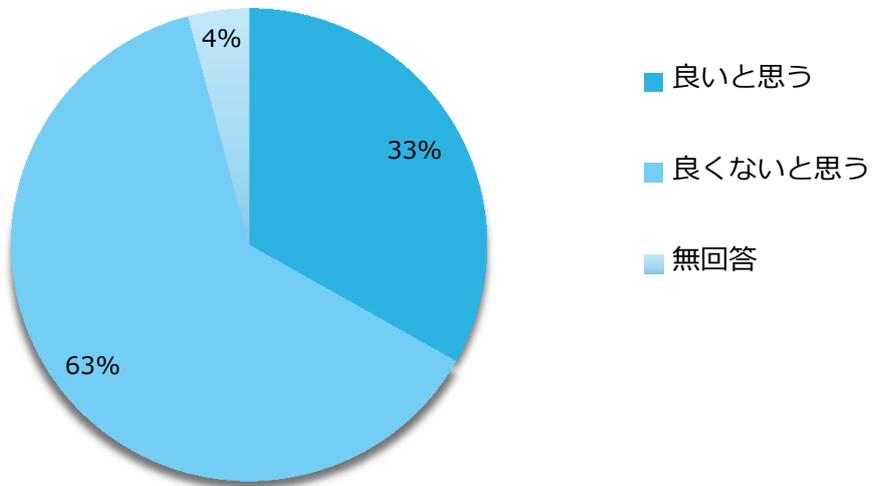
		紙	web	合計	割合	無回答	
Q5-a	彫刻の 設置	良いと思う	62	18	80	33%	10 4%
Q5-1		街の付加価値になる	33	6	39	17%	
Q5-2		様々な彫刻に出会える	46	6	52	23%	
Q5-3		市外から人が訪れる	13	2	15	6%	
Q5-4		彫刻に関心がある	14	4	18	8%	
Q5-5		若手彫刻家を応援	27	7	34	15%	
Q5-6		その他	1	0	1	0%	
Q5-b		良くないと思う	60	91	151	63%	
Q5-7		彫刻以外のアートを	12	6	18	8%	
Q5-8		彫刻が増え続ける	18	27	45	19%	
Q5-9		景観が壊れる	33	23	56	24%	
Q5-10		彫刻に関心がない	12	8	20	9%	
Q5-11	賞金が授与されるだけ	27	70	97	42%		
Q5-12	その他	36	25	61	26%		

考察

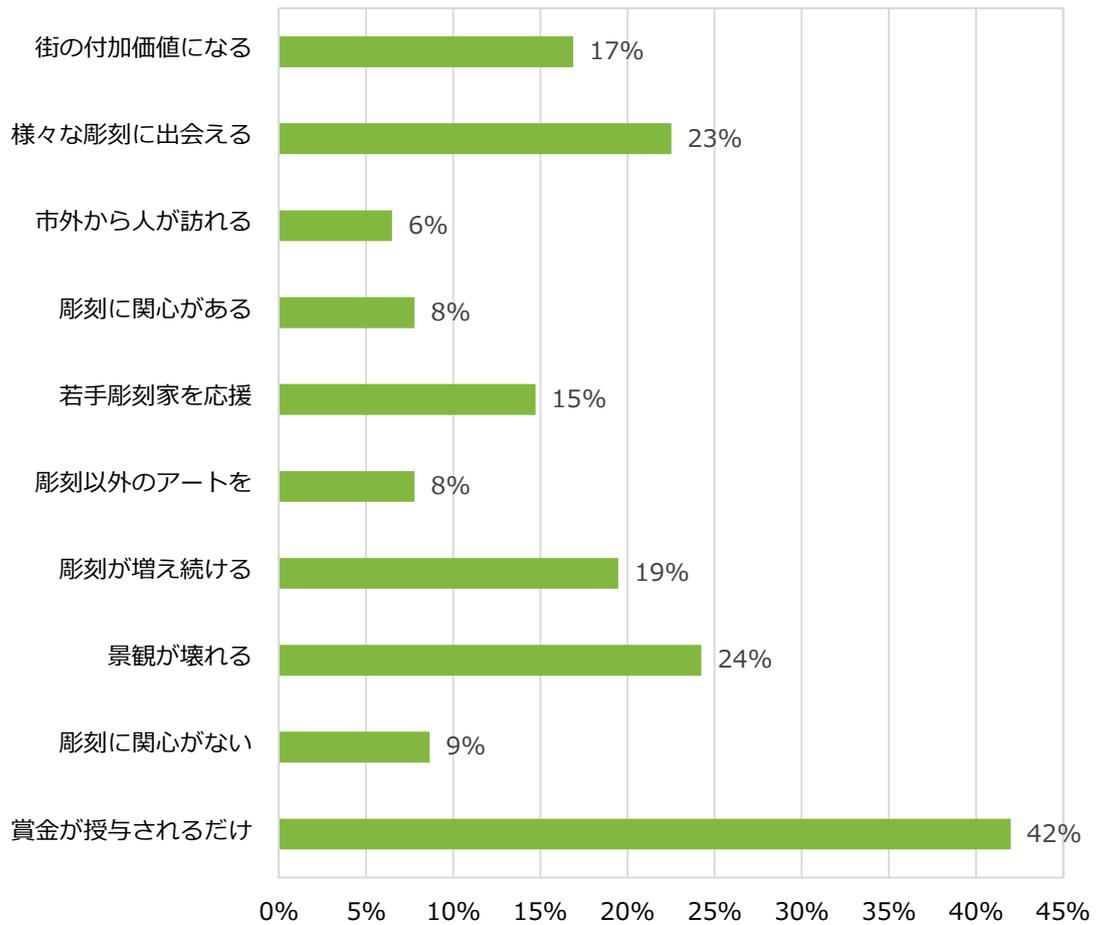
良いと答えた人の中でも、その他やQ9の記述で改善すべき点を指摘している方が多く、良くないと合わせて大多数が改善するべき、という考えであることが窺える。紙とwebで偏りが最も大きかったのがこの設問であり、紙は良い47%良くないと思う48%(無回答8%)ほぼ同数であり、反対にwebでは良い17%良くないと思うは83%にのぼり意見がわかれた。良い>良くないと思わないと出たのは60代~の紙で答えた人のみ(僅差)であり、他はすべて良い<良くないと思わないであった。賞金が授与されるだけ、が良くないと答えた人の中で圧倒的多数(65%)であり、市民中心・参加型を求めるQ9へと呼応している。

また、同じく記述箇所と合わせると若手彫刻家、若者・子どもなどを育てる、参加する、といった若年層を主役の内容にするべきという意見も多くある。

彫刻の設置について



理由(複数回答可のため全回答者中の割合)



記述回答一覧(その他部分や欄外への記入も含む。全て原文のまま、同じもののみまとめています。)

※回答は個人の意見や印象であり、事実とは異なることもあります。

Q2 野外彫刻展のことはどの媒体で知りましたか

紙

大学通りを週 1-2 回散歩するから／歩いていて／自分でみて知った／実際見て／このちらし・アンケートを見て

道のあるいていて気がついた。去年 10 月より母親がひとりぐらしのために引っ越しして(両親が小金井市から妹のいる国立市に) / 大学通りを歩いていて / 実際に散歩中に見た / 現物を見て / ホールにて / 市の広報と思う

Web

道を通ったときに見かけた / 大学通の彫刻の近くにあるパネル

街で彫刻を見かけて / 市内で作品を見かけて

市報 / 彫刻を見かけた。あんな邪魔なものを設置して、気がつかない訳がない。

Q4 野外彫刻展の告知について

紙

好ましくない / わからない

反対します。目ざわりです。見たくありません。やめて欲しい。

とくに告知の必要ない、気がつく人は気がついてホームページみる。または路上の場所に携帯の二次元コードをそのへんの道においておく

知る人ぞ知る / 旗は見ても、何のイベントかまでは知らない人が多い印象

今迄の国立で良いのでは? / 大学通りさくら通りを普段使う人は知っていると思いますが…?

誰も知らない / 見たことはあるが… / イベントやスタンプラリー(例えばスマホで写真をとってラリーするほしいです。

Web

普通のコンペは、募集開始の 1 年前には告知されているものです。こちらは、ギリギリすぎます

ビエンナーレは 2 年間隔ですよ。2015→2018 は 3 年です。次は 2020 年ですか? 違うならビエンナーレと銘打っているのが国立市民として恥ずかしいことである。

早く知っていれば応募していたかも。ですが、設計からのスケジュールの組み立てが難しく断念。こういうコンペは、もっと早く詳細発表すべきです。友人にも確認しましたが、突然告知が始まり、応募開始だったと…準備遅いのではないか。

わからない / 知ってる人皆無… / 関心がない / 事務局の情報発信が少なすぎる!

告知が遅すぎ。開催概要もなんて、最悪でも 1 年前には公表しなきゃ。あとメディアに情報が少ない。

彫刻展の公式サイトですが、ピアノの playme の内容が多いね。そっちはそっちでいくつかサイトがある? サイトがありすぎて、どこみたらいいのかわからない団体。欲張らないで集約したらいいと思います。

マスコミだけでなく口コミや sns などで広がらない

どのような告知をいつからやっていたのか。見直すべきです。周りに知ってる人が少ないというより皆無。ピアノのイベントの方が有名ですね。公式ホームページとありますが内容はピアノのことばかり。彫刻はどうした? という印象。それもピアノイベントホームページは、いくつも散らばっていてどれが本家本元なのか分からず。欲張りすぎ。だから各メディアが薄っぺらいものになっている。そんなに沢山ツールを用意するほど大きなイベントでもなさそうなのに不思議に思います

なぜ全国公募ですか? 楽観的なお役所仕事でしょうから、いろいろと言い訳考えて続けるのでしょうか。天下りの受入施設ですよ。やめて

Q5 良いと思うのその他

紙

設置は10年位にしては？／国立市をテーマにした作品を！

十分鑑賞できる、広いスペースが必要、数をしばって空間の余裕をもって見たい。さくら通りは歩道に近く、災害の時心配

桜・イチョウという自然と人が造った彫刻とを共存させることで国立が文化的教養や意識が高い街であるというイメージを与えている(二種類の美)

今回は第一回と比べて内容が乏し都感じる(スペースの事もありますが、その為には予算も少ないと思う)

谷保地区に住んでいるので眼にする機会がほとんどなのが残念です

桜通りは土地がせまくて芸術作品に申し訳ない／見た目、悪くない。上記の効果は？

Web

若手作家にチャンス。／良いか悪いかわからない

芸術を好まない人は来ないので、通りの雰囲気良くなり、実は防犯に役立っていると思います。

良いと思うが国立市ゆかりのある人、若者で。全国公募で知らない作家の作品並べられても何の面白味も愛着も湧かない

Q5 良くないと思うのその他

紙

緑地帯にそもそも必要か？

あまりあちこちに置いてウツウシイです。もっとホカに税金を使ってほしい。保育園とか労人ホームとかに特に「良い」という理由がみつからない。一部の人のものになっている。

不要。自然をこわす。／大学通り景観の破壊

せっかくの国立の緑を自然な状態で楽しめるように。つまらないもので阻害してほしくない

他に使うべき対象が多くある

大学通りの緑地帯に設置してあるものは景観にそぐわない(大きすぎる、違和感)緑地帯の美化、いまある樹木の保全に予算を厚くしてほしい。

彫刻作品は好きだが、大学通り等に設置される必然性を感じない。

広くもない緑地帯に人口の物を置くことがいやだ。／作品のレベルが低すぎる

こんなものために桜の木が切られたかと思うと桜がかわいそう。制作者の意図と置かれた場所が合っていない。作者も作品もかわいそうです。

現代アートというのでしょうか？見てもよくわからないので「これは何…？」と思ってしまいます。あと何年もずっと見てるとあきるし…。それより周囲の植え込み(さくら通り)の荒れ放題なのが気になってしまいます。まずはそちらにお金をかけてもらえないでしょうか？

誰のもののためか？

道にあると歩行者、自転車などじゃまになる

市民の宝物にになっていくためにはたくさんの課題がある。現在の彫刻設置がそれをクリアしているとは言えない。

公共性がそこなわれるとよくない／今後の場所の問題、予算がかかりすぎる／ムダ使い、他の事業へ税金を使ってほしい

桜の木の根の部分が心配なので反対です

大学通りもさくら通りも桜の美しいことが国立市民の誇りであり喜びなので、その桜を大切にすることを第一に考えてください

大学通りさくら通りは緑を楽しむもので、人工的なものは最小限にすべき。特に彫刻は好き嫌いがある。野外

のアートは人口のものでなく、自然のものにすべき。

さくらの樹や草木の根元によくない。可哀想に…と思う。見たくありません。景観・国立にはあわない。

グリーンベルトを傷つける

せめてベンチとしての機能をもたせるべき(特に歩道に面して設置してあるもの)(喫煙所も兼ねるともつとよい)

子供達の参加がない(少ない)

地震や台風の時に危険物にならないか心配。風雨にさらされて状態が悪くなった彫像をあちこちで見かけるそれにお金をかけるのであれば、大学通り等のざっそうを整備し、通年きれいにしてからにしてほしい。また車イスの方がたのしめる高さなのだろうか。ざっそうでみえないのでは？

資金の出处不明。緑の充実で十分では？高齢化時代→ベンチの増設を。郵便局前の自然木のベンチは大賛成、市民に愛されること、彫刻よりはるか上。

自然の草花の方が美しい。桜、梅、銀杏、ムラサキハナナ、自然と調和していない 子どもが作品に乗って危険！

市内の緑との関係も密に考えて欲しいと思います。また具象的作品もほしいと思います。

自然の姿の街にすべきだ

何をどう統一していきたいのかわからない。作品の置き場になっているだけで将来的な全体像を具体的にしなければただセンスがない街になる

なにかもっといいみせかたはないのか

市内中にバラまいても、市としての発展性(観光・教育等)に欠く。いつまでも増え続ける事で管理に対する恩恵、対価に疑問がある。

彫刻展より福祉の充実を望みます

[Web](#)

設置スペースと作品のバランスが悪い

市内に設置するのに、市民に選ぶ権利がないなんておかしい。どこぞの偉い先生が選ぶ作品のセンスがわからない。

今回のさくら通りに10作品は、多すぎる。邪魔に感じる。

市民の意思に関係なく作品が選ばれ、狭いスペースに設置されている。市民の意見をもっと聞くべきです。告知もグタグタな印象です。

国立に住む友人達が、市民置き去りのひどい企画ものだと言っていました。実際に彫刻の全てを見ましたが、何故この作品が選ばれたのだろうかと思う作品もありました。市民に喜ばれるには、市民による選考も必要では？

ピアノのイベントが最高でした。どこの誰だかも分からないような作品を永年で置くより、市民が楽しめるイベントにすべきです。彫刻展のPRが悪すぎます。ピアノイベントのようにメディアを活用し、多くの人が楽しめる企画が必要ではないでしょうか。

1度に設置する数が多いと思う。国立市民が気の毒。

誰もが共感する作品ならいいですけど、ハテナ??の作品が多いです

知ってる人が少ないのでないでしょうか。

市民のため？誰のための設置ですか。

選考基準が明確でない。審査員の独断では、市民のためのものではない

へん！っていう作品が多い。

市民の意見が反映されないコンクールはどうかと思います。全て市民選出でなくても、やはり市民が一番目にするものでしょうから

作品を、市内で使われている物で募集して、作ってもらい換えて欲しいです。例えば、大学通りのプランター

を芸術家の方にデザインしてもらい、そのプランターで花を植えて大学通りに設置する等…。個人的には、今の彫刻展示の作品は、芸術家ためだけの作品展示になっている印象を受けています。街に、どのようにアートを組み入れてゆくのが問われると思います。

今ある彫刻も売却して撤去して欲しい

見ている楽しいものではありません。あんなに狭い桜通の植え込みに設置するなんて、危なっかしい。市民が全く参加していないのに市外の彫刻家の作品を置かれても邪魔なだけ。有名な作家ならわかるけど。

コンセプトが無い

告知が出来ない団体が街中にデカイものを置いていくべきではない

狭い国立市に似合うのはハードなアートではないのかも。

市内にこれだけの数を設置するのであれば、国立にゆかりのある人の方が愛着もわくだろう

市民主体の企画であるべきではないでしょうか。市内の子供たちで作る作品など、設置するなら市民に近いものを。

なんで全国公募なんですか？

良いと思う作品もあるが、まるで捨てられた粗大ゴミのようなものが多い。

作品が環境と調和していない 設置場所まで考えた作品でない

Q6 あなたが関心を持つアートはどんなアートですか

紙

特になし／わかりません／別になし／展示場所と調和がとれていると思えるもの／トリックアート／明治の工芸

インスタレーション、参加型のもの／日本の明治時代の絵画／光のアート／光と音のマッチング

版画(4)／全般(3)／LGBT／工芸(2)／現代アート(3)

絵画(17)、演劇(2)、音楽(3)、彫刻(6)、美術(2)

美術作品(2)／美術館、絵画に関心がある／絵画全般

壁画、インスタレーション、街頭での音楽演奏／華道／写真、イラスト、ダンス

日本画(2)、浮世絵、そのほか印象派画家の絵画／建築／伝統工芸

19世紀末～20世紀初頭(バウハウス、エコール・ド・パリ)、1945年以降の現代アート

街に設置する彫刻はとて面白いと思います。このちらしアンケートをみてから気を付けてみるようになりました。良い作品が多いと思います。たまに、コネで設置したろうとしか考えようのない醜いというか不快感をもよおさせるような彫刻もありますが、国立のものはすばらしいと思います。高校のとき、美術の教師が庭にレプリカだったのかヘンリー・ムーアの彫像をたてました。彫像にのったりさわったりできる、そういうものが一番いいと思います。

彫刻にこだわらない、幅広いもの

絵画、野草、ハーヴ、文化財的歴史的建物(かやぶきやねの戦前のたてもの、日本初知的障害者施設)

仙台の街はとて自然にセンスよく彫刻を配置していると思います。

パフォーマンス／映像／国立市に因んだもの

みんなが親しめるもの／現代美術／うつわ／民芸の器

全部、ジャンルは関係なく

どのようなアートも好きですが、場違いなアートは落ち着きません。

国立市公民館でハートの紙の絵のテープ。今年は流行りかしら。

私はアート全部好きですが、大学通り緑地帯、景観はそれ自体が国立にとって最高のアートであると思う。緑地帯に工作物は似合わないの彫刻は不要と考える

水彩画、自然をテーマとしたもの

自然を活かしたものが望ましい。富士見通りから富士山が見えるよう、空中電線をなんとかしてほしい

国立音大があったころ（音楽の実験を国立の街を開場にもっとチャレンジしても良いのでは？）そんな意味で今回の Play me I'm yours は素晴らしかったです。かつての国立は音大生のひくピアノがアチコチでひびいていたのでした。

ピアノアート

新しい作家の作品／草間やよい シャガール／人の心に触れるもの／自然に溶け込むアート

Web

絵画(5) / ガラス工芸

彫刻(2) 工芸(2) / デジタルアート(3) / インスタレーション(2)、映画(2)、音楽(3)

Play Me のようなソフト型のアートプロジェクト

舞台 ファッション / アンティーク

自然 / 写真 / 音楽、舞台、絵画

市内の子供が共同で作る作品 / 地域の作家によるアート、市民が参加・体験できるアート

分りやすい市民密着なアートを！ / 誰もが自分の中で眠らせている「創造性」に気付かせてくれるアート

現代芸術 / 舞台芸術、歴史的貯蔵品 / 心に響くアート

クラシック音楽、ハンドメイド / 現代工芸 / 人がもっと、かかわりやすいもの

Q7 最近 3 年間に訪れた公演・展示・芸術祭はありますか

紙

踊の公演を見に行った / 伊藤若冲展 / バレエ / 箱根のガラス芸術 / 展、関頑亭 /

上野の国立・都の美術館、博物館、サントリー美術館 / 上野の美術館は度々行っている 府中の森も近くて良い

江戸東京博物館、大河ドラマ展示、モアイ(宮崎県)、国宝、歴史、 / 都美、東博

プーシキン美術館、縄文展

古典芸能(能・狂言&太鼓演奏、落語 etc)

お金ないのでいりません。国会議員や地方議員とちがいふゆうそうではないのでない / 思い出せません /

多数 / 忘れました / あります。たくさん。 / いくつかありますが(個人的な芸術的興味で) / あります /

3 つほどあります。 / 数多くある / あるが、タイトルは忘れた / 国内外を含め多数

プサンのアートビエンナーレ、そのほか各所都内

横浜美術館「NUDE」 二つの東海道五十三次(八王子)、浮世絵ねこの世界展(八王子)、安藤忠雄展、横山大観展、ゴッホ

さっきたましんのおばけ展にいつてきたが、今いちだった。100 円は高い。

中野区の文化祭 / 鹿島建設展示コンクール

美術館や東京駅前キッテ内の博物館、平櫛田中の彫刻美術館などたくさん

新潟ビエンナーレ / 理由なき反抗(ワタリウム美術館)

立川リスルホール地下で行われている絵画展(タイトルはわかりません)

ダンスの公演、東京大空襲戦災資料センターの展示

10 程は行っています / たくさんあります、数 10 回くらい / 色々行った

歌舞伎、文芸、落語、浪曲、クラシックコンサート、その他美術展は様々

平山郁夫シルクロード美術館 / 日展、北斎展、若冲展

モダンアート展 / ストリートピアノ

上野の博物館、都美術館、西欧美術館へは良く出かけます。

やはり一番印象深いのは「若冲展」

都主催の御上芸術祭(例：池袋での) 伝統工芸スクエア(青山)

昨年の KoDou 福社会館のオキナワの音楽(今年津軽三味線) 等いくつか

国立音楽大学芸術祭/立川の作品展

仁和寺展、縄文展、国宝展

Web

マグリット展"/日本のガラス展/ゴッホ展/歌舞伎/光風会展

横浜トリエンナーレ(2) /上野美術館/エッシャー、オットー、プラド

国立市内のギャラリー、都内、近郊の美術館での展示。海外の美術館及びギャラリーの展示。歌舞伎や寄席。

劇団四季などミュージカル/展、関頑亭展。

石棒展(くにたち郷土文化館)、関頑亭展(たましん歴史・美術館)、ピクサー展(東京都現代美術館)

宝塚 根津美術館 新国立美術館 三井美術館など

中之条ビエンナーレに行ったことがあります。いろいろなジャンルのアーティスト達が繰り広げるアートは素晴らしいです。すでに、2019 に向けて準備が進んでいるようで、とても楽しみにしています。1 年前には開催概要も発表されていますよ。

北アルプス国際芸術祭 など/川崎サマーミュージックフェスタ

オノ・ヨーコ私の窓から。立川アール・ブリュット展。play me I'm yours 。吉野直子コンサート。イスラム幾何学芸術

二年ほど前に芸小で開かれた、ベルト・モリゾについての講演など

歌舞伎、オペラ、ヨーロッパの美術展/上野、聖徳、大日本印刷、たましん他多数

最近の3年間?

Q8 あなたが良く訪れる、あるいは好きなホール、劇場、画廊、美術館などの施設はどこですか

紙

府中美術館: 緑との一体感があり、開放的。江戸東京たてもの園: 公園のなかにつくられた文化財が、公園との一体感を醸して心地よい。MOA 美術館: 借景を生かした窓の作り、明るい屋外と暗い屋内の陰影の差がよい。

オペラシティ/上野美術館(2)/森

東京国立博物館(3) (展示の洗練・本格度)、平成館

上野国立博物館(有名な展示物が開かれる)美術館、サントリー美術館(2)(多彩な催し物が開かれる)

光のくっせつが美しい

ルイジアナ美術館(デンマーク)ロケーション

国会、自民党本部

インドネシア、ジョグジャカルタのアートスペース、小~中規模でアクセスがしやすく(入りやすく)地元のアーティストの作品展示に積極的で周囲の自然環境とも調和しているから

東京都現代美術館(2)、作品と美術関連資料が充実している、展示スペースが広く、一定の型、作りではないので変化にとんだ展示ができる。企画展示が好み。

上野の国立・都の美術館、博物館/福島県立美術館、八王子夢美術館/都美術館、西洋美術館、上野の森の環境がよい

江東区文化センターなど、お風呂屋さん(たまに演芸場になる)が落語やこう談場所になる(昼間場所貸し)

劇場に関心がある

新国立美術館(3)、東京都美術館/三菱 1 号美術館、山種美術館/サントリーホール、銀座の画廊

ポーラ美術館(2)、ラリック(2)/アート山美術館、直島

根津美術館(4)、東京駅美術館、他たくさん

"WATERMARK 狭い空間にセンス良く展示されており、内容もよく、近い

ルーサイトギャラリー 隅田川沿いで古い古民家、内容(企画)がいい"

様々な美術館を巡っていて、特定のものはありません。

国立西洋美術館かな?上野とか。/上野、美術館が集中している

特に決まっています。見たいものを見に行きます。

人工物は好きになれない

上野+パンダ

上野/上野周辺

施設や良いから行くのではなく内容に興味があるから行くのです。

松濤美術館、原美術館、都写真美術館、水戸現代美術館、森美術館、都新美

国立…芸小ホール 立川…リスルホール 府中…ドリームホール 上野…文化会館 池袋…芸術劇場 小平

…ルネ小平 出光美術館、沖美術館、国立劇場、歌舞伎座

国立劇場(大・小)、歌舞伎座、府中芸術の森、東京文化会館、国立博物館、三井美術館

自分に合ったものであればどこへでも行く

箱根ルネラリック美術館・諏訪湖北澤美術館 作品の個性を生かした展示で鑑賞するのが楽しい

東京都美術館、国立西洋美術館、小布施北斎館

上野、六本木の美術館、吉祥寺シアター

上野都美術館、六本木国立美術館、竹国立西洋美術館、その他多数

新国立美術館、二紀展を毎年鑑賞している 平成館、企画展を見に行くことが多い

リスルホール

上野国立博物館、作品の範囲が広く点数が多い。いつ出かけても新しい発見がある。特別展も楽しいし、平常展示品もすばらしいので。

上野の各美術博物館、国立芸小、立川 RISURU、小金井ほか

東京都美術館、国立新美術館/国立博物館/国立西洋美術館、北斎美術館

上野にある施設

青梅の銀行の美術館、小金井の画家の元家の美術館

芸小ホール/芸小ホールどこのでも。しずかだから。/芸小ホール色々な人たちがいて活気であふれているから

芸小、りするホール、町田市の版画美術館

郷土館(南養寺側の森、素晴らしい木がある。前のハケの森も大切にしてほしい) 芸小ホールは前の第四後援を取り込んで、もっと外の空間も活用したらどうでしょうか(野外ステージなど)

くにたち市民芸術小ホール、八王子夢美術館/府中市美術館

芸小ホール 国立市内の各画廊

松本美術館、新国立美術館

コートギャラリー、近い、楽しい、美しい/くにたち市内の小さな画廊

Web

国立新美術館(4)、企画がおもしろい/森美術館。雰囲気が良い/東京都美術館(2)、企画が良い。

シネマシティ立川 映画鑑賞/上野美術館/国立劇場 (日本の伝統が見られるから)

国立市内のギャラリー、川村記念美術館、ポーラ美術館、グッゲンハイム美術館、MoMA、ルートヴィヒ美術館など

好き 神奈川県立近代美術館 葉山館、霧島アートの森 宇フォーラム美術館、ファーレ立川アート"

城山公園。綺麗だから。/立川市市民会館 近いから/公園でのイベント 出展者が楽しんでやっている 敷居が低い

八王子オリンパスホール 落ち着ける/八王子市夢美術館 駅が近くて、子どもと楽しめる展示をやっている

から

国際フォーラム/東京国立博物館(3)、東京都現代美術館(企画とロケーション) 。兼松講堂(近い) /東京都現代美術館

テーマ毎なので一定の施設はない。/サントリーホール。音響が非常に良いので。

Q9 くにたちのまちで行うとしたらどんなアートイベントがよいと思いますか

紙

まち自体が小さく、大きなホールやギャラリーがないので、その分、市内のさまざまな場所が音楽ホールやギャラリーになるようなミニスポットを多数つくり、そのスポット同士を結んで線=コースをつくり、「音楽とアートをめぐるまち歩きコース」をたくさんつくりPRしてはどうか。大小さまざまな公園や遊園が多いので、そこを活用した野外アートや音楽展もどうか。南部の谷保・泉の地域には倉庫が多いので、事業者に協力をしてもらい、ニューヨークのソーホーのような倉庫の外観を塗るアートペイントワークショップなどを開催できないか。それにより、南部地域の暗い道がアートロードとしてインスタ映えするようなスポットになり、市外から訪れる人が増えたら嬉しい。

若者向け/子供も楽しめるようなイベント/プロジェクションマッピングを利用したもの

全ての人にわかる人の展示等、有名なもの/ウィーンフィル・ベルリンフィルをよんでみて!

芸小ホールにセブンティーンアイスの自販機を設置してほしいです

play me のような、敷居が低く、回遊性のあるもの(3)/ピアノはとてすてきだった。他外国でも行っていますね。

先日開かれた街角ピアノが良かったと思います。再度の計画を希望します。他市からの参加者が沢山居た様に思われました。/あのピアノのイベントのようなやつ

自分の絵をかいて空にうつす。空からさつえい。

不要、静かで自然を大切に作る街であってほしい

期限を区切った屋外ピアノの設置はよかった(今年の春先に開催していたもの)大学通りや谷保など国立らしい空間を生かしたイベント。国立の歴史や環境保護の理解にもつながるような視点をもたアートイベントを期待する。

国立出身者やゆかりのある方/忌野清志郎氏をフォーカスしたイベント。国立市ならではの、という点でよいかと思えます。

映画祭(イラン、インド、ベトナム、ミャンマー、バングラディシュ、中国、その他などの)

お風呂屋のペンキ絵、丸山ペンキ絵師はむかし国立市民でした。お風呂屋だけでなくアートとして道の壁や公共施設のかべに丸山ペンキ絵師やナカジマペンキ絵師またはその弟子の田中さんのペンキ絵を福祉施設や病院大学壁に描いたらいかがでしょうか

音楽祭/絵画等/動物彫刻

市民の意見が活発になる仕組みが必要。パブリックアートは街づくり、景観づくりなど、より大きな視点で考えていく必要がある。

まち人があっと驚くオブジェクト椅子、それをもとい、みんなが会話できるようなイベント

期間限定で作家の工房をオープンにするなど、市民が気軽に参加できるアートイベントを希望します。

一般の人が参加しやすいイベント。そういう意味で playme は良かったです。芸術作品も一般の人が作品を自ら作れるもしくはプロの芸術科の制作が見られるようなイベント。

市民も一緒に愉しめて市外からも来たいと思ってもらえる魅力あるアートイベント

地域の団体(商店や住民)とコラボしたイベント。住宅街の特性を活かすべき。関係ないですが、一橋大学言語社会研究科では、キュレーターの養成もしていて、教授もいらっしゃるので連携できると良いと思います。

若手を育てるアートイベント

アートイベント不要。他の事業優先。子どもたちはきたない(古いという意味で)学校、保育園、学童ですごし

ている。

プロジェクトマッピングを見たい。チームラボと協力したりしてデジタルなアートを見たい。
"市民の憩いの場所となるような緑の多い美しいホール(美術音楽各種公演ができる多目的でも良いので、カフェがあっても)"

イベントはプロの他、アマチュアグループ、日曜画家の展示会、ファーマーズマーケット、ダンスイベント、などなど気軽に楽しめる場作り、人が集いたくなるような雰囲気の良いスペース作り"

市民の税金の使い道について、市民に問うて欲しいです。自分のことが自分でできなくなった時のことがとても不安です。老後も安心して住めるように施設や在宅医療の福祉、保育園充実などにお金を使って欲しいです。必要なし。まちをあかるくするならおまつり、盆踊りでよい。

障害者ががんばっている。

やめてください/不要/今は特になし/考え付かない/なし

アートイベントはなくした方がいい。/強いてやる必要はないのでは？

2年に一度の短期間の展示かと思っていたら、いつの間にか永年設置とされていることに驚く。桜の根元に大きくコンクリートを埋め込むことはやめていただきたいと切に願います。緑地帯と全く調和していないことが、残念です。また防災が切実な現実になっている今日に狭いさくら通りに彫刻を設置することはおかしい。台風21号に続き、北海道の地震、関東は無事ということはありません。コンビニの前に彫刻を置いて美しいと感じるのでしょうか？そんなに置きたければ市役所の庭に置いたらいいと思う。

街並み(都市景観)、自然をテーマとしてはどうか。

今回のような、斉藤先生の講演(とても楽しい講演ですので、地下ホールではなくて2階の大ホールでやればもっと多くの方が聞けると思いました。

以前ピアノをいろいろな所に置いていたのはとても楽しめました

現物の作品展示に限らず、公共のスペース等で映像などの媒体を使った作品の紹介解説のイベントがあるといい。

今回のような美術講演会

音大発祥の町なので音楽祭もいいかも/街角での音楽、ミニコンサート

市民が多数出展参加出来る、ホール、総合美術展等々

ギャラリー、画廊も多く、個性的な個人の商店や飲食店も多いので、西荻窪の「茶散歩」のようなイベントをやってはいかがだろうか。

学園都市をうたうのであれば、一橋大学、とうほう、国高等の学校を開放して行うアートイベント

街の色々なところに絵がかけるようなイベント

旧駅舎の復元は老人のノスタルジア、野外彫刻は、関係者の自己満足では？逆に提案します。無料駐輪場の増設(例、立川駅下の2時間以内無料、管理人は)市内(特に国立駅近辺の)商店に集客する為に必須。大学通りは常時満タン。既にあればPR不足。

ピアノペイントは良かったですね/ピアノの行事はまたやって欲しい。多くの人がそう言っていた。

アート単一ではなく、アートとスポーツ、アートと祭り、アートと地方などの組み合わせなど、多角な内容、表現をし、目指すはアート都市国立。内で楽しんでるうちに周囲の人々が気になって寄ってくるような、あの一橋大の院でも美術の研究もあります。

一部の人々がやっているアートイベントには反対。透明性がない。ゴミのようなものを通りに置いて不快。撤去してほしい。まずは市の財政健全にしてから。無駄遣いして、ごみ袋を買わせているなら市民サービスを削ってアートイベントでもあるまい。

大学通りの作品展/国立の景観に合うもの/だれもがさんかできる

どこかほかでもやっている事ではなく、市民参加型/市民がかかわれるイベント/市民中心のイベント

音楽のイベントももっと増やして欲しい、クラシック、ジャズなど

無名でもいいから、環境に合った色、形など、だれもがいやされるもの！

[Web](#)

商業施設とのコラボレーション

インスタレーション

街に溢れてる音楽

彫刻の方は、全く目立たず、いつのまにかひっそり建っていた。という印象でした！テレビでピアノの担当の方を拝見しましたが、熱意ある方でしたね。アートの方も頑張ってください。

もっと市民参加型のイベントにすべきです。ピアノのイベントは、とても楽しく良かったと思います。

本やクラフトをテーマにしたマーケットイベント

市民参加型のイベントがいいのではと思います。全国公募もいいかもしれませんが、国立市に設置するのであれば、国立市に関わりのある方々のコンペもいいのではと。

今の彫刻作品が、国立に合っているか疑問の残る作品が多いように思われます。審査する人、作家さん市外の方ですね。作品と共に過ごすのは市民です。その辺りを主催は考えて頂きたい。

街中に置くピアノのイベント。あれは、演奏する人、見る人全てが参加出来て楽しめるイベントでした。テレビなどでも放映されているのを見ました。それをみて国立という町を知ってくれた人も大勢いたでしょう。そういう参加型のものをやるべきだと思います。それにひきかえ、彫刻展はただ設置しただけ。というイメージがあります。残念です。"

前質問にて、若手の作家を応援したい。とありましたが、こちらのコンペはそういう趣旨ではありませんか。開催報告を見ましたが若手の応募が少ない。美大生にとってはチャンスではないか。しかし経緯を見ると、主催側の準備不足ではないかと推測できる。現にビエンナーレとは、2年に1度の。という意味がありますが、次回は2020でなければ、ならない。初回は2015。2回目2018？この時点でビエンナーレが崩壊している。3年おきであるならトリエンナーレである。知らないのでしょうか。国立市民が気の毒である。"

春開催されたプレイミーのようなイベント。ピアノにきれいな装飾されていて、演者も聴者も笑顔になれていた。演出が工夫されていた。彫刻展はなんの工夫もされず、ひっそりと設置されていた。国立在住の友人たちも同じような意見を持っている。

Playme(3)

ピアノのイベントを、またやってください／ピアノを装飾したアートイベント。素晴らしかった。ありがとう。街のピアノ最高！メインイベントにすべき！／街角ピアノ／音楽に関するイベント／前回のピアノは良かったです

ご存知なのか、承知の上なのか、ビエンナーレとは2年おきという意味です。3年おきは、トリエンナーレといえます。15→18というのは、トリエンナーレです。次は20?21?20なら、もうそろそろ概要発表されますよね。21にするなら、トリエンナーレとしてください。恥ずかしいです。"

彫刻展やるなら、もっと市民参加型の企画をしてください。何の企画もたてず、受賞者のための授賞式とかばかり。全国公募に何の意味があるのですか。応募数も少ない割には、設置の数が多い。応募者にとっては、ラッキーなコンペですね。関連イベントと銘打っていましたが、playmeは良い企画だったと思います。担当者の方は大変な努力をしたのでしょうか。友人たちも絶賛でした。彫刻展も担当者がいるのか、事務局に沢山人がいるのかは不明ですが、残念な彫刻展です。そんなイベントはいらないです。

市民が参加可能で楽しめるアートイベント。例えば今年開催の街角ピアノ。あれこそ、アートイベントにふさわしい。

市民が楽しく参加できるようなものがあります。

若手の作家さんにスポットあてて頂きたい。年配が多いのは、何故でしょうか。報告見ました。準備が遅いのも原因でないでしょうか。それとも彫刻の分野に若手さんがいないのでしょうか。

彫刻だけではない、絵画、インスタレーションなども含めた、トータル的なアートイベント。アートビエンナ

ーレなら、他のアートもやるべき。ギャラリーも沢山あるのに。それぞれの色があるから。"

くにたちの街並みが好きでよく遊びに行きます。また友人にも美大関係者が沢山います。2015のアートビエンナーレコンペを知っていたので、2017アートビエンナーレにも関心がありました。勿論、友人たち若い作家にチャンスなので知らせたくて。しかし、なかなか詳細が分からずじまい。やっと発表されたと思ったら、2018アートビエンナーレであり、すぐに募集開始…作家泣かせの急すぎるコンペでした。とても友人には進められませんでした。こんな感じの告知で作品が集まるのか関心がありましたが、40程。ひとまずエントリーしておこうという方もいたのでしょうか。60くらいのエントリー。ずさんすぎます。途中経過の報告も、なぜかピアノイベントのことばかりで、彫刻に関しては皆無。彫刻展にからめた企画もなし。事務局と宣言するからには、もう少しちゃんとやってほしい。"

ビエンナーレ事務局さん、やる気ないなら、潔く辞めるべきではないでしょうか。なんとなく、桜通に彫刻がずらりと並んで景観に合っているのか不明の作品大量。告知時期も遅い。期間中の告知も下手。担当者をプロにすべき。

春に行われた、ピアノにデザインして、外に置いたイベント楽しめました。短い期間でしたけど、みんなが楽しんでいるように見えました。それに絡めて、市内にあるギャラリーや展示スペースで、絵画などの芸術展を開催しても良いのではないのでしょうか。彫刻展にこだわらなくてもいいのではないのでしょうか。市内施設を活用することにより、訪れる人が分散し活発なアートイベントになると思います。"

playme 楽しませてもらいました。同じ団体さんの企画だったんですね。こっちがメインイベントと思いました

アートの分野は彫刻だけではありません。いろいろな分野があります。それに2年に1回とありますが、3年おきですか？次は2020年開催とすると、いつくらいに詳細が発表されるのでしょうか。楽しみにしています。が、告知がかなり遅いので、応募に至りません…それと、ピアノの装飾&演奏楽しませてもらいました。"

アートイベントは彫刻だけではない。管理に維持費がかかる永年彫刻は賛成出来ない。財団と言えども、たどりたどりは税金で運営されているでしょう。彫刻展は寄付金でどうたっているが、維持費までが寄付金？期間限定の絵画や彫刻、オブジェなどでも充分印象に残るし、市民が楽しめる。今年開催のピアノがいい例でしょう。"

公園に「遊べる遊具アート」、街角コンサート、国立ゆかりの作品設置 タクリー号をはじめとする「旧車名車ギャラリー」「忌野清志郎記念館」等

ゴミ拾い、自転車整理、美化活動など、一見、芸術には関係ないところに潜んでいて、また付んでいる美(その方にとっての美)を見つけつもらうイベント。芸術家が作った作品だけが、そして、それを鑑賞するためだけかは、また、芸術と称して何かを作ることだけがアートではないから。

絵画やピアノのイベントのように期間限定の絵画展。永年設置でない方が良い。

どこぞの偉いさん3人のみで選ぶコンペなど、国立市には不用。作家もなんの縁もない国立に、それらしいコメントをしているが、我々市民から見て謎な作品ばかり。アートイベントというなら、彫刻以外でもいいでしょう。もっと知恵をしばり、企画運営して欲しい。

フリーマーケット的な気軽に立ち寄れるイベント

市民参加型のアート展 子供たちや市民の共同作品を、街のいろんな所に設置、展示したり。全国公募する意味が分かりません。"

くちたちのまちで行う。のであれば、市民が参加、興味のわくイベントお願いします。年寄りから、子供たちまでもが楽しめる企画を考えるべきです。全国の知らない作家の彫刻などより、子供たちの作品を期間限定でもいいんです。充分記憶に残りますよ。街にピアノの置いた企画ありましたね。あれこそ楽しめるものです。厳しいことを言っているかも知れませんが期待しています。"

ライブペイントを見たいです

くにたちアートビエンナーレはどうでしょうか。2015、2018?この時点で、ビエンナーレと語っていること

が、市民として恥ずかしい！次こそ 2020 開催でしょうか。多少前後しても良いという考えなら、単なる祭典にすれば良い。ビエンナーレ、トリエンナーレと語るなら、時期は大事ですよ。それから、彫刻を置くだけがアートではないと思います。"

子どもからお年寄りまで楽しめる、参加型のイベント

市民が参加できるアート。アート好きな市民いると思いますよ。なんで全国公募の必要があります？

彫刻以外でもアートはいろいろある。40 弱しか応募数ないのに、10 個も設置は多すぎます。

普通は回を重ねるごとに成長していくものである。しかし、今回の彫刻展は全く告知されず、最後の最後までろくに告知もされず、いつも間にか 10 個も作品が並べられていた。担当者は何をやってる？レベルが低すぎる。ピアノのイベントは告知もされて、オアシスやチラシなど期間中の企画も素晴らしいものがあったのに。担当者が違うのか。

そのアートを通して、生きること、表現すること、自分について学べるもの。artist の仕事を身近に感じられる。世代を超えて市民が参加できる。人々の記憶に残る体験。内外から人が集まって街が賑わうことは必須条件。

アートビエンナーレであるなら、彫刻だけにターゲットを絞らなくてもいいと思う。告知も遅いし、3 年おきのトリエンナーレなら、絵画とかいろいろ考えてもいいと思う。街角ピアノはいい企画だったと思う。

先日の街角ピアノのように、街中で楽器を奏でる企画をお願いします。

景観を壊している彫刻以外、市内のアーティストを育てる内容のもの

play ピアノの企画は最高。運営から告知、テレビも拝見しました。それと比べ、彫刻の方の運営は最悪でした。担当であろう女性を見かけましたが、対応は酷かった！1 回目は、良かっただけに、ガッカリでした。担当者を変えるべきです！"

春の playme 楽しめました。幸せな時間ありがとうございます。期間限定は惜しまれますが、それがかえって思い出に残る。ということもあります。ぜひ彫刻にとらわれず、考えてほしい。"

先程も述べましたが、国立にゆかりのある作家、若手、プロ問わず。そういう作家さんの作品を。彫刻にこだわらず。全国公募で国立に縁のない作家の作品を見ても残念な気持ちになる。"

市民による作品の展示／市民による作品／くにたちの資産を活かしたイベント

音楽とアートのコラボ！ピアノに装飾はいいアイデアでした！彫刻もコラボしたら良かったのに。目立たなさすぎですよ。

子どもと遊べるアート

若者、子供たちが作品作りに参加出来る企画。入選作家企画のイベントでなく、設置する作品そのものの、絵画などのアートに参加するもの。

ビエンナーレ！と飛びついてみたものの、2 年おきに開催なんて無理ですか？財団が主催するレベルでのイベントで全国公募やビエンナーレとは、お粗末な結果を生むだけである。無理と悟ったなら見栄をはずす、辞めることもときには選択です。痛々しいです"／彫刻だけがアートではない／彫刻以外

彫刻はもういらぬ。特に国立市になんの縁もない作家の作品は不要である。設置すればいいというものではない。

彫刻以外、もしくは市内に関わりのある人、市民が関わることが出来る作品展がよろしいかと思えます。

"アートビエンナーレという名称を取り払うべき。2 年おきになっていない時点で恥である。ネーミングなんてどうでもよい。背伸びせず、出来るレベルでやればよい。"／あまり背伸びをしないで身の丈サイズにして下さい。

文教地区ということで知的なアートイベントがよいです。

大学通りを使用して、音楽、クラフト、料理、美術展示などの総合芸術祭

イルカの彫刻などさくら通りとは全くマッチしない。くにたちらしい芸術イベントが良い。市内在住のアーティストなどが好ましく、どの世代にも参加できるような形

アンケート質問と選択肢一覧

Q1-1	国立市で2015年から野外彫刻展が行	知っている
Q1-2	われていることをご存知でしたか。	知らない
Q2-1	野外彫刻展のことはどの媒体で知り	財団報「オアシス」
Q2-2	ましたか。	市内公共施設の配架
Q2-3		市内掲示板
Q2-4		近隣美術館・施設
Q2-5		ホームページ
Q2-6		Facebook
Q2-7		知人の紹介
Q2-8		その他
Q3-1	野外彫刻展について知っていること	全国から公募している
Q3-2	に印ををつけてください。	野外彫刻作品のコンクール
Q3-3		2年に一度開催
Q3-4		国内在住・年齢・国籍は不問
Q3-5		市内公共の場所に設置
Q3-6		永年設置
Q3-7		第1回は大学通りに設置
Q3-8		第2回はさくら通りに設置
Q3-9		公式ウェブサイトがある
Q3-10		主催は(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団
Q3-11		くにたちアートビエンナーレの主幹事業
Q4-1	野外彫刻展の告知について。	十分知られていると思う
Q4-2		周囲で知っている人が少ない
Q4-3		告知方法がよくない
Q4-4		告知時期が(遅い・適切)
Q4-5		市民への説明会を開いてほしい
Q4-6		その他
Q5-a	野外彫刻展の公共スペースへの設置	良いと思う
Q5-1	について。	彫刻は街の付加価値を高めるためにふさわしい
Q5-2		自分の住むまちで様々な彫刻に出会うのは楽しい
Q5-3		彫刻作品が増えていくことで、市外から訪れる人が増える
Q5-4		彫刻に関心がある
Q5-5		若手彫刻家を応援したい
Q5-6		その他
Q5-b		良くないと思う
Q5-7		パブリックアートには彫刻以外に魅力的なアートがある
Q5-8		自分の住むまちに彫刻が増え続けるのは好ましくない
Q5-9		野外彫刻を増やしていくことで景観が壊れる
Q5-10		彫刻に関心がない
Q5-11		受賞者に賞金が授与されるだけでは市民と関わりがない
Q5-12		その他
Q6	あなたが関心をもつアートはどんなアートですか。	
Q7	最近3年間に訪れた公演・レンジ・芸術祭はありますか。	
Q8	あなたが良く訪れる、あるいは好きなホール、劇場、画廊、美術館などの施設はどこですか。	
Q9	くにたちのまちで行うとしたらどんなアートイベントがよいと思いますか。	